



#1050

広巾別珍

Velveteen

【別珍とは】

英語名で Velveteen(ベルベッティーン)とも呼ばれ、1725年頃、南フランス地中海沿岸の織物の中心地、リオンでホンロベールという人が創案したと伝えられている。

そして1756年にはイギリスのマンチェスターにベルベッティーン製造工場ができ高品質のベルベッティーンが生産され、しだいに世界各国に伝わって行った。

日本には明治の始めの頃に輸入され明治40年～45年頃にかけて国産のベルベッティーンが初めて生まれた。呼び名も英名ベルベッティーンのうしろのアクセント部分が強く“ベッチン”と聞こえるベッチンと呼び「別珍」という漢字をあてたという。

当初「別珍」は足袋、鼻緒等に多く使用され「別珍足袋」の商標で広く全国の人々に親しまれていた。

現在ではフランス、イギリスをはじめとした諸外国では生産されることがなくなり、日本独自の織物となっています。

剪毛(せんもう)と呼ばれる別珍特有の毛並み(パイル)を造る作業が高度な技術を要する作業で

昨今の職人不足による技術継承の難しさにより供給が危ぶまれている織物です。

我々はその技術を伝承し後世に残す為に、最新技術を取り入れ、後継品として新商品を開発致しました。